

阿智村・平谷村・根羽村の経済動向分析結果（産業別生産額と付加価値額）

生産額＝売上
付加価値額＝売上高－費用総額＋給与総額＋租税公課
（費用総額＝売上原価＋販売費及び一般管理費）

阿智村（令和3年）	生産額			付加価値額	
製造業	7,460	百万円(31.3%)	製造業	1,554	百万円(25.9%)
宿泊業・飲食サービス業	4,229	百万円(17.8%)	医療・福祉業	1,163	百万円(19.4%)
建設業	4,225	百万円(17.7%)	宿泊業・飲食サービス業	1,027	百万円(17.1%)
サービス業	2,557	百万円(10.7%)	建設業	850	百万円(14.2%)
卸売業・小売業	2,107	百万円(8.8%)	卸売業・小売業	506	百万円(8.4%)
医療・福祉業	1,744	百万円(7.3%)	サービス業	361	百万円(6.0%)
運輸業・郵便業	820	百万円(3.4%)	運輸業・郵便業	256	百万円(4.3%)
生活関連サービス業、娯楽業	389	百万円(1.6%)	生活関連サービス業、娯楽業	171	百万円(2.9%)
農林漁業	182	百万円(0.8%)	農林漁業	64	百万円(1.1%)
学術研究、専門・技術サービス業	47	百万円(0.2%)	学術研究、専門・技術サービス業	18	百万円(0.3%)
教育、学習支援業	31	百万円(0.1%)	教育、学習支援業	6	百万円(0.3%)
合計	23,825	百万円	合計	5,997	百万円

阿智村（平成28年）	生産額			付加価値額	
宿泊業・飲食サービス業	5,496	百万円(25.8%)	宿泊業・飲食サービス業	1,899	百万円(28.0%)
製造業	5,084	百万円(23.9%)	製造業	1,482	百万円(21.9%)
建設業	3,854	百万円(18.1%)	建設業	1,265	百万円(18.7%)
卸売業・小売業	2,101	百万円(9.9%)	医療・福祉業	953	百万円(14.1%)
サービス業	1,699	百万円(8.0%)	卸売業・小売業	421	百万円(6.2%)
医療・福祉業	1,546	百万円(7.3%)	サービス業	331	百万円(4.9%)
運輸業・郵便業	852	百万円(4.0%)	生活関連サービス業、娯楽業	227	百万円(3.4%)
生活関連サービス業、娯楽業	491	百万円(2.3%)	運輸業・郵便業	149	百万円(2.2%)
農林漁業	48	百万円(0.2%)	不動産業、物品賃貸業	10	百万円(0.1%)
不動産業、物品賃貸業	15	百万円(0.1%)	農林漁業	7	百万円(0.1%)
学術研究、専門・技術サービス業	15	百万円(0.1%)	学術研究、専門・技術サービス業	4	百万円(0.1%)
	21,286	百万円		6,776	百万円

阿智村コメント：平成28年と令和3年を比べると、コロナ禍の影響か、生産額・付加価値額とも1位だった宿泊業・飲食サービス業が後退している。
令和3年には、医療・福祉業の付加価値額が伸びている。（コロナ禍の影響と思われる）
阿智村の産業は宿泊・飲食サービス業と製造業で全体の約半数を占めていることが分かる。
生産額は平成28年よりも令和3年の方が増えているが、付加価値額は減っている。
（物価高騰の影響により、利益が減ったと思われる）

平谷村（令和3年）	生産額			付加価値額	
生活関連サービス業、娯楽業	415	百万円(46.6%)	生活関連サービス業、娯楽業	168	百万円(49.4%)
建設業	111	百万円(12.5%)	建設業	51	百万円(15.0%)
卸売業・小売業	89	百万円(10.0%)	卸売業・小売業	28	百万円(8.2%)
宿泊業・飲食サービス業	48	百万円(5.4%)	宿泊業・飲食サービス業	14	百万円(4.1%)
サービス業（他に分類されないもの）	30	百万円(3.4%)	サービス業（他に分類されないもの）	8	百万円(2.4%)
合計	891	百万円	合計	340	百万円

平谷村（平成28年）	生産額			付加価値額	
生活関連サービス業、娯楽業	351	百万円(34.5%)	卸売業・小売業	76	百万円(29.0%)
卸売業・小売業	186	百万円(18.3%)	建設業	48	百万円(18.3%)
建設業	170	百万円(16.7%)	生活関連サービス業、娯楽業	30	百万円(11.5%)
宿泊業・飲食サービス業	73	百万円(7.2%)	宿泊業・飲食サービス業	25	百万円(9.5%)
サービス業（他に分類されないもの）	29	百万円(2.8%)	サービス業（他に分類されないもの）	2	百万円(0.8%)
合計	1,018	百万円	合計	262	百万円

平谷村コメント：平谷村の産業は生活関連サービス業、娯楽業（ゴルフ場・スキー場等）と卸売業・小売業で全体の

5割～6割を占めている。

生活関連サービス業は売上・付加価値ともに伸びている。（コロナ禍の影響により屋外施設での活動が増えたためと思われる）

一方、卸売業・小売業は売上・付加価値ともに減少しており、密を避けるため小売業には人が集まらなくなった影響ではないかと思われる。

根羽村（令和3年）	生産額			付加価値額	
建設業	531	百万円(32.2%)	建設業	160	百万円(33.5%)
農林漁業	419	百万円(25.4%)	農林漁業	140	百万円(29.4%)
卸売業・小売業	404	百万円(24.5%)	医療、福祉	62	百万円(13.0%)
医療、福祉	124	百万円(7.5%)	卸売業・小売業	51	百万円(10.7%)
宿泊業・飲食サービス業	40	百万円(2.4%)	サービス業（他に分類されないもの）	19	百万円(4.0%)
サービス業（他に分類されないもの）	30	百万円(1.8%)	宿泊業・飲食サービス業	7	百万円(1.5%)
生活関連サービス業、娯楽業	4	百万円(0.2%)			
	1,649	百万円		477	百万円

根羽村（平成28年）	生産額			付加価値額	
建設業	1,118	百万円(45.1%)	卸売業・小売業	107	百万円(31.0%)
卸売業・小売業	483	百万円(19.5%)	医療、福祉	66	百万円(19.1%)
農林漁業	393	百万円(15.8%)	農林漁業	56	百万円(16.2%)
製造業	213	百万円(8.6%)	製造業	51	百万円(14.8%)
医療、福祉	156	百万円(6.3%)	宿泊業・飲食サービス業	19	百万円(5.5%)
宿泊業・飲食サービス業	47	百万円(1.9%)	サービス業（他に分類されないもの）	14	百万円(4.1%)
サービス業（他に分類されないもの）	35	百万円(1.4%)	建設業	9	百万円(2.6%)
生活関連サービス業、娯楽業	9	百万円(0.4%)	生活関連サービス業、娯楽業	3	百万円(0.9%)
	2,481	百万円		345	百万円

根羽村コメント： 根羽村の産業は建設業・農林漁業が中心である。

令和3年の総生産額は平成28年に比べると減少している（コロナ禍の影響と思われる）が、
農林漁業は生産額・付加価値額ともに増加している。